

IBARAKI INTERNATIONAL FISHING FESTIVAL
in Hitachinaka-Oarai Resort

開催結果について

カジキ釣り国際大会を中心とした総合イベント「IBARAKI INTERNATIONAL FISHING FESTIVAL in Hitachinaka-Oarai Resort」の開催結果を報告します。

① カジキ釣り国際大会

開催日	2026年 8 月28日(金)～30日(日) 【3日間】
開催場所	大洗マリーナを拠点とする茨城県沖
参加艇数等	8/28(金) 46艇・230人、8/29(土) 44艇・247人、8/30(日) 48艇・265人 ※6人の招待選手は3日間参加
釣果	2艇・シロカジキ1本、マカジキ1本

【順位（団体）】優勝チームに賞金300万円を贈呈。併せて副賞として、メキシコで行われるカジキ釣り大会「BISBEE'S BLACK & BLUE」への出場費用(100万円)を贈呈。

順位	チーム名	釣人	ポイント	魚種・重量等
優勝	Bull Fighter (ブルファイター)	杉山 和由	180	シロカジキ、T&R、釣糸強度80ポンド、ファーストマリン
2位	LATE RISER (レイトライザー)	新井 佑基	81.2	マカジキ、31.2kg、釣糸強度80ポンド、ファーストマリン

※ポイント：使用した釣り糸やカジキの重量などの複数項目による総合ポイント。獲得ポイントで順位を決定。

※T&R：タグ&リリース。釣ったカジキに標識（タグ）を打って、放流（リリース）すること。

※ファーストマリン：各日の最初にカジキを釣り上げ。50ポイント加算。

【順位（個人）】

優勝：杉山 和由（Bull Fighter）

2位：新井 佑基（LATE RISER）

【BIGマリン賞】

該当なし ※基準となる重量130kg以上の釣果がなかったため

大会アンバサダーは、ヒットがあったものの釣果はありませんでした。



② フィッシングフェスティバル

開催日	2026年 8 月28日(金)～30日(日) 【3日間】
開催場所	8/28(金)～8/29(土)：那珂湊おさかな市場（ひたちなか市） 8/30(日)：大洗港区第4埠頭（大洗町）等
実施内容	カジキ検量式、カジキ解体ショー、洋上とのリアルタイム中継、音楽コンサートなどステージイベント、ご当地グルメ、各種ワークショップ等
来場者数	3日間延べ 約7,000人（速報値・関連イベント含む）

【本件に関するお問い合わせ先】

茨城県政策企画部地域振興課 担当：益子、小松崎（電話029-301-2778、FAX029-301-2789、Mail chikei8@pref.ibaraki.lg.jp） 1



○優勝（団体・個人）

団体：Bull Fighter／キャプテン：谷 佳樹

個人：Bull Fighter／釣人：杉山 和由



<コメント・谷 佳樹さん>

- ・こんな素晴らしい表彰式のある大会で優勝できたことを誇りに思います。
各地の大会に出っていますが、素晴らしい大会だと思いました。

<コメント・杉山 和由さん>

- ・（カジキを釣り上げることができて）最高です！

○出発式、フィッシングフェスティバルの様様



▲大会初日に行われた出発式
（大洗港区第4埠頭）



▲小川直也氏もサプライズ参加したカジキ
解体ショー（那珂湊おさかな市場）



▲初の試みとなる洋上とのリアルタイム
中継（大洗港区第4埠頭）



▲海をテーマにした各種ワークショップ
（大洗港区第4埠頭）



▲地元の有志によるカジキ解体ショー
（大洗港区第4埠頭）



▲表彰式の鏡開き
（ホテル・クリスタル・パレス）

○メキシコ合衆国ロス・カボス市との交流の取組紹介について

表彰式に併せ、在日メキシコ大使館のミゲル・サラス経済・観光プロモーション担当官にご出席いただき、世界最大のカジキ釣り大会「Bisbee's Black & Blue（ビスビーズ・ブラック＆ブルー）」の開催地のメキシコ合衆国ロス・カボス市と茨城県・ひたちなか市・大洗町の4者において、スポーツフィッシング及び観光分野における交流・連携の推進のため、機関間協力協定締結に向けた調整を進めていることをご紹介いたしました。



▲集合写真（左から大谷ひたちなか市長、サラス氏、大井川知事、國井大洗町長）